

第十八方面軍野戦兵器廠長

陸軍大佐 銀治川 学

年月日	概要
昭三〇・四・二二	<p>泰国駐屯軍ヲ三十九軍に編成と共にヲ七方面軍野戦兵器廠盤谷支廠を基幹とし南方軍各軍よりの要員を以てヲ三十九軍野戦の兵器廠を編成一部要員不足の儘完結す</p>
一六〇・五	<p>ヲ三十九軍ヲ十八方面軍に改編せらるると伴ひヲ十八方面軍野戦兵器廠と改編せらる此の間泰国駐屯軍に對する兵器の補給整備並に他軍に對する兵器輸送業務に従事す</p> <p>ヲ七方面軍野戦兵器廠盤谷支廠署歴</p> <p>千葉市(千葉陸軍兵器補給廠内)に於てヲ二十一野戦兵器廠要員主力集結完了す</p>
二、三〇	<p>主力西貢に到着ヲ二十三野戦兵器廠の一部と合流し茲に南方軍直轄兵器廠としてヲ三十一野戦兵器廠を編成完結し西貢に本廠を置く</p>
二、三〇	<p>ヲ三移動修理班を盤谷に派遣爾后盤谷に支廠を開設泰国駐屯部隊に對する兵器の補給整備修理等の業務に任ず</p>
八二、三〇	<p>南方軍總司令部の昭南推進に伴ひ支廠も昭南に移駐南方軍野戦兵器廠に改正せ</p>

年月日	概	要
昭一九、二、 一九、廿、二〇	<p>られ盤谷支隊となる</p> <p>泰国バンボンに於て兵一名 戦病死す</p> <p>南方軍司令部北島に転進と共に才七方面軍新たに編成せられ</p> <p>廠は其の隷下に入り才七方面軍野戦兵器廠に編成完結す</p> <p>此の間盤谷は依然本廠一支部として泰国駐屯部隊に対する兵器の補給整備修理業務及他軍に対する兵器一送達等繁雑なる業務を遂行す</p>	兵一名戦病死
三〇、三、二七	<p>泰国アラカムに於て空爆に依り兵一戦死</p> <p>歴代部隊長名</p> <p>才二十一野戦兵器廠長</p> <p>南方軍野戦兵器廠長</p> <p>才七方面軍野戦兵器廠長</p>	兵一戦死
昭二〇、八、二五	<p>全 盤谷支隊長</p> <p>陸軍大尉 戸松久七</p> <p>陸軍中尉 長嶋清一郎</p> <p>陸軍大尉 佐久間新助</p> <p>陸軍少尉 藤森全一</p> <p>終戦より帰還迄の行動の概要</p> <p>泰国盤谷に於て終戦の大詔を拝す</p>	

年月日	概要
昭三、九、六	突器引渡完了
九、四	盤谷撤退(主カ)
九、三	「ナコンナヨーク」到着、爾后連合軍の命ずる道路、構築突合建設の勞役に服す
二、六、一	連合軍の指示により「ナコンナヨーク」出発
六、五	盤谷到着
六、七	盤谷出港
六、三〇	内地浦賀上陸
六、三	復員完結

(24)

0000

0036